

事務事業名	芦安ヘルシーハウス山渓園管理運営事業	所属部局	農林商工部	単位番号	6126
		所属課室	観光商工課	課長名	塚原浩二
基本政策	II にぎわいと活力あふれる都市づくり	所属担当	観光担当	担当者名	三井孝司
				細目	細々目
政策	09 地域資源を活かした観光の振興	予算科目	会計	名称	款
			01	一般	0 7 0 1 0 3 1 0 0 1 1
施策	16 観光基盤の整備	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業	
			<input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 補助金交付事業	
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)	法令根拠	<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他の事業	
			<input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金		
事業の内容 事務事業の概要	事業期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 ・市民が快適・安全に利用できる施設の運営及び経費の削減と施設利用者の拡大を図るため、指定管理者による公共施設の運営、維持管理をおこなう。 ・今後についても継続的に進めて行く。	事業費の主な内訳 (22年度)	項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)
			施設維持管理委託	7,000	不動産借上料
				315	
					計
					7,315

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	22年度活動実績	施設の運営が適正に実施されるよう、指定管理者との連携を図る。再選定に向けた公募を行ない、新たな指定管理者との協定を締結する。
	23年度活動予定	施設の運営が適正に実施されるよう、指定管理者との連携を図る。
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		
	施設利用者と施設	
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)		有益なサービス提供がされる、適正な施設運営がされる
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)		観光施設の充実

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア: 施設管理者との協議回数	回	
イ:		
ウ:		
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア: 施設利用人数	人	
イ: 施設規模	定員	
ウ:		
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア: サービス面での苦情件数	件	
イ: 施設運営上の苦情件数	件	
ウ:		
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア: 施設利用者の満足度	%	
イ: 公共温泉施設の利用のしやすさについて	%	

(2) 事業費・指標の推移		単位	21年度 (決算・実績)	22年度 (決算見込・実績)	23年度 (予算・目標)	24年度 (次年度計画・目標)	25年度 (計画・目標)	26年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間トータルコスト	事業費内訳	国庫支出金	千円						
		県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	7,315	7,315	7,315	7,215	7,215	7,215
		事業費計 (A)	千円	7,315	7,315	7,315	7,215	7,215	7,215
人件費	正規職員従事人数	人		1	1	1	1	1	1
	延べ業務時間	時間		56	80	56	56	56	56
	人件費計 (B)	千円		250	357	222	222	222	222
	(A)+(B)	千円		7,565	7,672	7,537	7,437	7,437	7,437
活動指標		ア:	回	9.0					
対象指標		ア:	人	5,266.0	4,503.0				
成果指標		ア:	件	1.0	0.0				
上位成果指標		ア:	件	1.0	2.0				

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化 市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	地方自治法の改正により、公の施設の管理が民間事業者にも可能になったことにより、平成18年4月から指定管理者制度を導入した。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	施設の老朽化や昨今の燃料費高騰など、状況は厳しくなっている。 利用者の割合、立地等から地元住民の施設といった色合いが強くなっている。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	市外の観光客が利用しやすい環境(駐車場の確保・周辺公共施設の利用)の整備、施設の老朽化による設備等の修繕・改修の要望がある。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	「取り組みしている」⇒【内容】 <input checked="" type="checkbox"/> 「取り組みしていない」⇒【理由】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	更なる集客とサービスの向上、経費の節減に向けて指定管理者との協議を行い、効率的な運営に向け取り組んでいる。
③ H 22年度に実施した改革改善の内容	観光事業者と連携し夏山登山ツアーや簡易宿泊施設の実施

事務事業名	芦安ヘルシーハウス山溪園管理運営事業	所属部	農林商工部	所属課	観光商工課
-------	--------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 市が所有する施設であり、市民に憩いの場を提供し、健康の増進を図る等の目的からも、市の行う施策に結びついている。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？民間やNPOに委ねることは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 市の管理する施設であるため、市の方針により指定管理をおこなっている。
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 既に指定管理となっている施設であり、従前の管理状況と比較して、コストの削減サービスの向上が図られており、利用状況も良好であるが、市内に同様の施設が多くある事から、施設の統合閉鎖等を含め、見直す余地はある。
有効性評価	④成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 指定管理者との協議により、更なる運営の効率化を図っていく。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 類似施設の統合廃止については、指定管理者の同意がなければ直ちに統合廃止は出来ない。 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 利用者からの苦情。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 指定管理者との協定があるため直ちに廃止をする事は出来ない。
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 管理者からの新たな事業提案等について検討し、有効な事業の展開が実施できれば削減の余地もある。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 最低限の人員により、効率的な事務を行っている。
	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 公の施設であることを念頭に置き、条例により管理運営を行なっており、特定の団体・個人等に有利・不利になるような施設運営は行なっていない。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	地域住民の健康・福祉の拠点として十分な成果はある。一方、町村合併により近隣に同一施設があり、統合の具体化の検討が必要である。
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性													
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)													
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果)													
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)													
(2)改革改善案について	<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">成 果 水 準</td> <td colspan="3">コスト水準</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>	成 果 水 準	コスト水準			削減	維持	増加	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
成 果 水 準	コスト水準													
	削減		維持	増加										
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>												
(4)改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5)事務事業優先度評価結果													
①	成果優先度評価結果													
②	コスト削減優先度評価結果													
③	⑪													
	⑥													